

Weekly Bulletin

2012-2013



RI会長
田中作次



奉仕を通じて平和を

静岡東ロータリークラブ

会長 / 戸塚敦雄 幹事 / 杉田至弘

事務局 / 静岡市葵区伝馬町9-3 芝田ビル3F TEL054-254-5611
例会場 / ホテルアソシア静岡 例会日 / 毎週 木曜日 12:30~13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>



会長
戸塚敦雄

第 2592 回例会

平成 24 年 10 月 18 日 天候 雨

《司 会》 杉田至弘 君

《合 唱》 「それでこそロータリー」

《BGM》 華麗なるピアノの響き
～ラ・カンパネラ

《ゲスト》 株式会社藤枝MYFC
代表取締役 小山淳 氏

《ビジター》 なし

《本日のお祝い》

お誕生日

結婚記念日

10月21日 杉本幸子 君	10月18日 由利浩志 君
10月25日 杉山明喜雄 君	10月20日 宮川 沓 君
10月26日 杉田至弘 君	10月23日 勝山國太郎 君
	10月27日 杉田至弘 君
	10月29日 永島英器 君

《会長挨拶要旨》

皆さんこんにちは

本日は藤枝 MYFC の代表取締役社長の小山淳様に「藤枝 MYFC の夢」という卓話をお願いしています。最近のサッカー男女日本代表の活躍は素晴らしく、Jリーグ 発足以降のサッカー業界の進歩の著しさには全く感心してしまいます。

良いお話が聞けると楽しみにしています。

又、クラブフォーラムとしては、上田会員から地区の職業奉仕セミナーの報告もあり、次年度理事候補者の発表もありますので会長挨拶は簡単にさせていただきます。10月14日(日)の17時から清水北ロータリークラブの50周年記念式典と祝賀会がホテルサンルート清水で開催されました。

当クラブからは、私と杉田幹事とバストガバナーとして勝山会員が参加させていただきました。

会長挨拶に続き田辺静岡市長が挨拶をされ、ロータリー奨学生としてイギリスへ留学して学んだことが現在

の政治家への道を志す基礎となったと感謝の言葉をお話しされていました。その後、静岡ロータリーのガバナーエレクトの志田さんが長い挨拶をされましたがその中で田辺市長に謝意を表して頂いたロータリークラブの留学制度が RI の方針でなくなりそうである事等、ガバナーエレクト研修会とロータリー・コーディネーターセミナーが開催され、国際ロータリーが予想以上に変化しようとしていることが判り危機感を持って次年度に臨んでいますとのことでした。詳しい事は判りませんが、ロータリークラブ自体が変わって行かなければならないだろうことは容易に想像がつかます。清水北ロータリークラブは、この間2人のガバナーを輩出して来られたそうで、少人数ながら活発な活動を続けて来ているという説明がありました。50周年の記念事業としては清水港祭り実行委員会へ寄付金を贈り新曲「かっぱれ・フラメンコ」の作曲に役立てて頂いたそうです。「清水港祭り」は市民による実行委員会形式で運営されているそうですが、これまでも何人もの実行委員長が清水北クラブから出ていて、「かっぱれ」の作曲はいつも宇崎竜童さんに依頼して来て今回で5曲目となるそうです。どの曲も子供からお年寄りまで皆が踊れる曲を目指しているそうで、「かっぱれ・フラメンコ」は市民の女性ボランティアにより実演されましたが皆さん元気で楽しそうに踊っていました。以上で本日の会長挨拶を終わります。

《会員卓話》

「地区の職業奉仕セミナー報告」

上田直弘 君

10月は職業奉仕月間ですが、先週10月13日地区の職業奉仕セミナーが開催されましたのでその報告をさせていただきます。

高野ガバナーの話の後、日本理化学工業株式会社の大山会長の講演「皆働社会への提言、知的障害者に導かれた企業経営」は大変印象深いものでした。

日本理化学工業株式会社は国内シェア 30%を持つダストレスチョークメーカーで、従業員 74 名のうち 55 人の知的障害者を雇用しています。

昭和34年に近隣の養護学校の先生が来られて、障害者の雇用をしてほしいと頼まれたのが障害者を雇い入れるきっかけでした。

大山さんも最初は同情心から雇用したのですが、障害者の方から教わるが多かったといひます。

人間の幸せとは「人に褒められること、人の役に立つこと、人から必要とされること」であり、働くことから得られるものであるとお坊さんから教えられ、障害者の皆さんに働く場を提供できたことはとても幸せなことだと話されていました。

現在、障害者雇用促進法の施行により従業員56名以上の企業は1.8%の障害者を雇用することになっていて、大企業を中心に障害者の雇用は年々進んでいますが、全体の4割程度の企業しか基準を満たしていないそうです。

村上龍のカンブリヤ宮殿に出演された際「人の幸せのために一生懸命頑張れば、ブーメランのように幸せが戻ってくるのですね」と言われたそうです。

皆様方にも障害者の雇用に取り組んでいただければと思った次第です。

《来賓卓話》

「藤枝MYFCの夢」

株式会社 藤枝MYFC

代表取締役社 小山淳 氏



藤枝MYFCは3年前に私が創業しまして、日本を代表するスポーツ企業になるということで始めました。現在、250弱の株主がおり島田市や早稲田大学が株主に名を連ねてくれています。

本気で地域をよくして、日本をよくして、そして世界に出ていくというビジョンをもっております。地域と共存共栄していく、地域をどのようによくしていくかを考えてやっています。

私は藤枝市で生まれました。3歳からサッカーを始めて、ずっとサッカー一筋でやってきました。小学校4年生の時、メキシコワールドカップがありましてマラドーナの活躍をテレビで見て、そこで父に「僕は日本サッカー協会の会長になるんだ」と宣言しました。

そこで、会長になるには日本代表にならなければいけないと思っていたのですが、中学1年の時に日本選抜に推薦されて、代表の副キャプテンに選ばれ、15歳の時には中田英寿選手、宮本選手、楢崎選手等と代表でプレーしました。

高校は藤枝東に進学し、Jリーグにも誘ってもらいましたが、父親の勧めで早稲田大学に入学しました。何故ならサッカー協会は早稲田閥だからです。しかし1年生の終わりに大げがをしてサッカーを断念することになり失意の底に落ち込み、世界放浪の旅に出でました。

そこで恵まれない人たちをみて、自分の甘さに気づき、これからは1日1日一生懸命生きようと思ひました。

日本に帰ってきってから、インターネットの会社を立

ち上げました。やがてその事業が軌道に乗り自信がついてきた頃、サッカーへの思いが再び湧いてきて、サッカーとインターネットを絡めて事業をやってみようと、本当の意味でのイギリス式のサッカークラブを作ってみようと思ひました。地域を、日本をよくしていくのにスポーツクラブはベストであると思ひで3年前に藤枝MYFCを作りました。

大企業がバックにいないスポーツクラブがJリーグでトップになるための戦略として、先ずは、キッズのスポーツスクールを日本No.1にすることを目指しております。子供たちにサッカーを通じて、リーダーシップやスポーツマンシップ、人生を生き抜いていく力を育んでもらうにはサッカーはベストな教材です。また、教育のシンボルとしてスポーツを活用していくことが、日本が世界に打って出る思想だと思ひています。

《スマイル報告》

戸塚敦雄 君 昨日は、グランシップにて地酒の展示会と夜は一般消費者対象のパーティーを開催いたしました。昼夜共に200人を超えるお客様で大変喜んでいただきました。田村孝子館長に感謝してスマイル致します。来年も予約しました。

宮川 沓 君 ここ一年くらい、体調不良だったのですが、ほとんど快復してきました。新潟交流も盛況のなかで無事終わりほっとしているところです。仕事もまだ何とかやっています。

村松重治 君 去る10月14日(日)、結婚記念日にお花を頂きました。33年前と同じ良く晴れた日曜日でした。家内も大変喜んでおりました。ありがとうございました。

司馬 速 君 先週の例会では話しを始めて暫くして急にめまいが起り、坐らせて貰ひ話をしました。迷惑をかけたお詫びでスマイル。

杉田至弘 君 誕生日プレゼントそして一日違いの結婚記念日プレゼントを重ねて頂き感謝です。又、永年一緒に仕事をして来た小山さんのご子息の藤枝MYFCの発展を祈ってスマイルします。

上田直弘 君 本日の卓話に「藤枝MYFC」の小山淳様をお迎えすることができましたことに感謝してスマイルします。

勝山國太郎 君 誕生日のお祝いありがとうございました。感謝してスマイル。

《出席報告》

	会員数	出席	欠席	MU	完全欠席	確定出席率
10/18	56(53)	37	16	-	-	-
10/11	55(52)	42	10	-	-	-
10/4	55(51)	40	11	8	3	94.12%